

12月2日（金）～4日（日） 2年生修学旅行

2年生が奈良、京都、大阪へ修学旅行に行きました。新型コロナウイルスの影響も危ぶまれましたが、無事に行って帰ってくることができました。

<1日目>

1日目は奈良の法隆寺と奈良公園に行きました。京都駅からのバスでは、バスガイドさんが京都や奈良についてのお話やクイズなどをしてくださり、生徒たちはとても楽しそうに聞いていました。

法隆寺では世界最古の木造建築物を見て、先人の偉大さに感動していました。奈良公園では、鹿のかわいくもあるが、勢いが強い姿にとっても驚いていました。



<2日目>

2日目は京都市内班別自主研修を行いました。事前に生徒たちが考えたコースをもとに、タクシーの運転手さんと一緒に京都市内の観光名所を回りました。地元の運転手さんならではの京都にまつわる話などを聞きながら、回ることができて、生徒たちはとても充実した時間を過ごしたようです。



また、夜には日本の伝統工芸の1つ、漆器の加飾体験を行いました。細かい線を描いたり、色を塗ったりすることに苦戦している様子も見られましたが、最後まで諦めずに時間いっぱい作業をし、世界に一つだけのオリジナル作品を作りあげました。



<3日目>

3日目はユニバーサル・スタジオ・ジャパンに行きました。日曜日でしたが、予想より人は多くなく、3つのアトラクションに乗ることができた生徒もいたようです。また、おうちの人や友人、自分へのお土産もしっかり買うことができて、とても満足そうでした。



<修学旅行を終えて>

修学旅行から帰ってきた2年生は修学旅行新聞を作成しました。旅行中の写真やパンフレットを見て、楽しかった思い出にふけりながら取り組んでいました。

～生徒の感想～

○3日間本当に楽しかったです。今回の修学旅行で、友達との関係が深まったかなと思います。また、様々な場所を見て、とても感激しました。平等院は、本当にきれいで、心が安らぐように感じました。

○1日目、2日目に泊まった宿は、朝の窓から見た景色がきれいで「窓の外 紅葉ともに 霧見える」という俳句をつくりました。

○自分はこの修学旅行を通して公共の場で活動することにより、社会のルールや公共のマナーを身に付けること、世界遺産や伝統文化に触れることで日本の文化を知るとともに、自分の国に誇りを持つことができました。

